

パテントニュース

特許の国際出願、日本勢が躍進（松下3位、ソニー5位）

世界知的所有権機関（WIPO）は複数の国で特許取得を目指す国際出願件数の2003年版企業ランキング（確定値）を公表した。トップは3年連続でオランダの電機大手フィリップス。日本勢は松下電器産業が3位、ソニーが5位で、ともに前年より順位を上げた。上位5社に日本勢が複数入ったのは初めてで、国際競争の激しい業種で出願増が続いている。

デザインニュース

液晶表示部の部分意匠について

部分意匠の導入により、意匠の保護対象が広がっています。例えば、携帯電話の「アイコン」、「受信状態表示」、「バッテリー残量表示」を意匠として保護することができます。具体的には、「アイコン」等が表示された液晶表示部を実線で表し、携帯電話本体を破線で表した意匠を出願し、権利化を図ることができます。最近、こうした出願が増えつつあります。

ブランドニュース

小売業の商標出願

商品・役務の指定について難しいのが「小売業」の店名やマーク等についての商標です。日本では「小売業」を指定して出願することはできません（米国等では指定できます）。よって、販売している商品について商標登録を受けることになります。例えば、酒屋さんなら第33類の「日本酒、洋酒」等を指定することになります。しかしながら、取扱商品が多いデパート、ドラッグストア、コンビニ、スーパー等になると、かなりの費用がかさみますが、現在の日本の法制度では致し方ありません。よって結局のところ取扱商品全てについて取得する必要があります。

株式会社ノスクマード[®]インスティテュート[®]

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-15-5 ノスクマードビル

TEL (06)6394-3073 FAX (06)6394-3066

URL <http://www.noskmard.co.jp>

URL <http://www.yanagino.com>

（トピックスの「知的財産権 Q&Aコーナー」もご参照下さい。）

パテントニュース

ソニーに91億円支払い命令

米サンフランシスコ連邦地裁の陪審は21日、カリフォルニア州のゲーム機開発会社イマージョンがゲーム機大手ソニー・コンピュータエンタテインメント（SCE）とその米子会社に特許を侵害されたとして損害賠償を求めた訴訟で、ソニー側に8200万ドル（約91億円）の支払いを命じた。イマージョン社が22日、明らかにした。

デザインニュース

コクヨ ユニバーサルデザインのタマゴ型ステープラー発売

コクヨ株式会社は、卓上で押して綴じるユニバーサルデザインのタマゴ型ステープラー「たまほっち」を新発売する。

通常のステープラーは手で握って綴じるタイプが主流だが、「たまほっち」は卓上に置いたまま紙をはさみ、上から押さえて綴じる卓上置き式なので、指先だけでなく手のひらや肘などを使って、握力の弱い人でも楽に綴じることができる。本体は丸みをおびたタマゴ型で、手になじみやすく、可愛いデザインを身近に置いて楽しく使用することができる。

ブランドニュース

称呼（読み）が同じでも文字表記を変えたら非類似？

商標が類似か非類似かは、称呼（読み）、外観（見た目）、観念（イメージ、意味）のいずれか1つでも類似していれば、「類似」と判断されることが原則です。

特に類似の判断は大半が称呼（読み）で判断されることが多く、カタカナやひらがな、漢字などの表記が違ってても称呼（読み）が同じであれば「類似」となります。

しかしながら、以下のように最近の審判や裁判で「非類似」と判決されるケースが増え始めています。でも事前調査において同じ称呼（読み）の商標が見つければ、敢えて踏み込まない方が賢明です。

非類似例：「鳳凰」と「宝桜」、「龍」と「辰/SUNTORY」、「腰人防」と「用心ボー」

株式会社ノスクマード[®]インスティテュート[®]

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-15-5 ノスクマードビル

TEL (06)6394-3073 FAX (06)6394-3066

URL <http://www.noskward.co.jp>

URL <http://www.yanagino.com>

（トピックスの「知的財産権 Q&Aコーナー」もご参照下さい。）

パテントニュース

大洋薬品工業、後発品でナンバーワンを目指す

新薬の特許が切れた後に売り出される後発医薬品（ジェネリック）を製造。開発費が低く抑えられる分、先発品と同じ主成分・効果でも価格が格段に安い。欧米では全薬品の50%以上のシェアがあるが、日本ではまだ10%強だ。健康保険が浸透し、病院、患者とも薬代をもっと安く、という動機が働かず、認知度も低かった。しかし、自己負担割合の上昇など保険制度が見直される中、医療費抑制の切り札として注目が集まる。

デザインニュース

マイルドセブンシリーズ（色と数字でもう間違えない？）

日本たばこ産業（JT）は4月下旬、「マイルドセブン」シリーズ、主力4銘柄のパッケージを大幅刷新した。1977年の「マイルドセブン」発売以来、一貫して踏襲してきたパッケージ左側の縦ラインを廃止し、ロゴを縦置きから横置きにした。背景色を白から青に変え、青色が濃くなるほど味が重くなる。それは、前面下部に表示したタール量を示す数字にも表れている。喫煙者の意見を総合すると、高い識別性を確保するためには、色だけでなく文字や数字などを大きく表示する必要がある。

ブランドニュース

これって登録商標なのです！ 商標（一般名称）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ①ファミコン（家庭用ゲーム機） | ⑥クリープ（粉末クリーム） |
| ②UFOキャッチャー（クレーン式ゲーム機） | ⑦カップヌードル（容器入り即席ヌードル） |
| ③テレカ（テレホンカード） | ⑧プリクラ（写真シール製作機） |
| ④ポリバケツ（ポリエチレン製バケツ） | ⑨着メロ（着信音楽？） |
| ⑤シーチキン（ツナ缶詰） | ⑩万歩計（歩数計） |

株式会社ノスクマード[®]インスティテュート[®]

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-15-5 ノスクマードビル

TEL (06)6394-3073 FAX (06)6394-3066

URL <http://www.noskmard.co.jp>

URL <http://www.yanagino.com>

（トピックスの「知的財産権 Q&Aコーナー」もご参照下さい。）

パテントニュース

中国企業がソニーを知的財産権侵害で告訴

深セン市朗科科技有限公司がソニー電子（無錫）有限公司を訴えた。知的財産権をめぐる中国企業が海外の企業を訴えた初めてのケースとなる。

朗科会社は、ソニー電子（無錫）を同社フラッシュディスクのデータ処理システムに関する特許を侵害したとしている。

ソニー電子（無錫）会社の技術部門は「電池製造はしていたが、フラッシュディスクは生産していない」と主張している。

デザインニュース

政府、知財保護でファッション分野重視・法改正検討

政府の知的財産戦略本部（本部長・小泉純一郎首相）は、ファッション分野などを対象にした「ブランド保護・育成戦略」の取りまとめに乗り出す。独創的なデザインを守る意匠登録の利用を促すため、平均して8カ月かかる審査期間を半分程度に短縮する方向で、意匠法の改正や新法制定を検討。同時に各地の特産品の知名度アップに向けて、知的財産権を守るノウハウを持つ「ブランドプロデューサー」を地域ごとに育成する。

ブランドニュース

商標登録NO！ ヒトラーや聖徳太子など35件 異例の出願

大阪府内のパチンコ機器メーカーが、ヒトラーや聖徳太子など歴史上有名な人名ばかり35人分を商標登録出願、「平和憲法に抵触」「公序良俗に反する」などの理由で登録を拒絶された。

商標に著名人の名をこれだけ一括出願するのは極めて異例で、企業のモラルも問われそうだ。

このメーカーによると、パチンコの新機種開発に先立ち、商品名の一部に著名人名を使う権利を得るため商標登録を計画。歴史上の人物から知名度の高いものを無作為に選んだという。

株式会社ノスクマード[®]インスティテュート[®]

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-15-5 ノスクマードビル

TEL (06)6394-3073 FAX (06)6394-3066

URL <http://www.noskmard.co.jp>

URL <http://www.yanagino.com>

(トピックスの「知的財産権 Q&Aコーナー」もご参照下さい。)

パテントニュース

日米欧の特許庁、自動翻訳機で特許情報を共有

日米欧の特許庁が協力し、他国から出願された「国際特許」の審査時間短縮に乗り出す。各国の特許庁に自動翻訳機を導入、重複出願された同一発明について、審査に必要な情報を共有する。知的財産の保護意識の高まりで急増する国際特許の出願への即応が狙い。日米欧は特許の審査基準統一を目指しており、今回の動きは第一歩となる。

デザインニュース

ホンダ、中国 11 社提訴へ SUVの意匠権侵害

ホンダは中国で多目的スポーツ車（SUV）「CR-V」の外観意匠（デザイン）権を侵害されたとして、中国国内の自動車会社 11 社を相手に、提訴など法的措置をとる方針を決めた。同じ製品でこれだけ多くの企業に法的措置をとるのは異例。

独自の技術開発能力が乏しい自動車会社が乱立する中国で、知的財産権問題が一段と深刻化している実態を物語っている。

ブランドニュース

レノボ・グループ（联想集団）世界のITブランド化戦略

中国最大手のパソコンメーカー、レノボ・グループ（联想集団、旧レジェンド）は12月8日、米コンピューター大手のIBMのパソコン事業を12億5000万ドルで買収すると発表した。今回の買収でレノボ・グループは世界第3位のパソコンメーカーになる。

レノボは、買収後5年間は「IBM」のブランドを使用する権利を持ち、IBMのノート型パソコン「ThinkPad」の商標と関連技術を獲得し、世界のITブランドを目指す。

昨年、「Legend」という名称が多くの国で既に商標登録されており、同社の海外市場進出において不便であるために「Lenovo」と変更していた。

株式会社ノスクマード[®]インスティテュート[®]

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-15-5 ノスクマードビル

TEL (06)6394-3073 FAX (06)6394-3066

URL <http://www.noskmard.co.jp>

URL <http://www.yanagino.com>

(トピックスの「知的財産権 Q&Aコーナー」もご参照下さい。)